

高槻市介護保険事業者協議会 平成29年度の歩み

新年度を迎えるにあたり今年度の協議会活動を改めてご紹介

平成29年5月16日

平成29年度高槻市介護保険事業者協議会総会

平成29年10月17日

パネルディスカッション「家族介護から地域介護へ」
～事例から考える地域介護力向上のための協働～

平成30年1月20日

たかつき介護のお仕事フェスタ開催



平成30年2月13日

高槻市介護保険事業者協議会実践交流会



平成29年6月～
平成30年3月

高槻市介護保険事業者協議会季刊誌「空木」創刊・発行



平成30年度も引き続き協議会をよろしくお願い申し上げます。

編集後記

早朝の明るさと花粉による目のかゆみで春の訪れを実感する今日この頃、気が付けば新年度の始まりですね。
秋号からの3回シリーズ、インタビュー形式での部会紹介は今回がファイナルです。ご協力頂いた皆さまありがとうございます。
それぞれの部会の特色や活動を全てお伝えできたわけではないのですが、顔の見える関係づくりの一端を担えたのではないかと考えています。
これからも皆さまに楽しんでいただける季刊誌づくりをしていきますので、ご意見・ご感想を頂ければ嬉しいです。もちろん一緒に作ってくださるメンバーも大募集中です！

鈴木 みどり

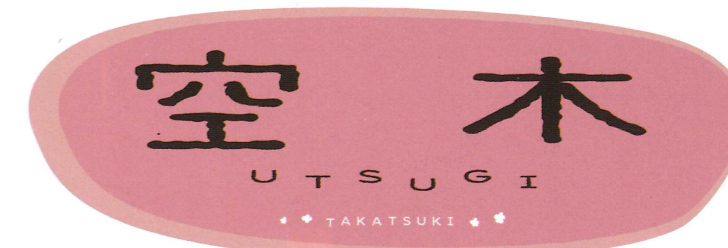
高槻市介護保険事業者協議会HP
にアクセスしてみてください！！
協議会には入ったけど具体的などんな活動をしているのかわからない...
部会など参加してみたいけどどんなものがあるか知りたいという方は→のQRコードからHPにアクセスしてみてください。



空木に関するお問い合わせは
072-682-7051

発行責任者
高槻市介護保険事業者協議会 季刊誌発行委員会
中村 まで
(社会福祉法人高槻市社会福祉事業団在宅サービス課内)

高槻市介護保険事業者協議会が発行する福祉の情報・活動季刊誌



「空木（ウツギ）」とは高槻市花の「うの花」の別称です

topic ココが聞きたい「部会のナカミ」第3弾！！

interview

各部会の特色やメリットを副部長さんと部会員さんから聞いちゃいました！！



その他

高槻市介護保険事業者協議会「平成29年度の歩み」（1年間の活動紹介）
高槻市介護保険事業者協議会ホームページのご紹介
「空木」編集後記

顔を合わせれば

こんにちは

そんな

「つながり」を

持ちたい

2018
春





認知症支援部会

写真上段左より 高槻市立城東老人デイサービスセンター・田中さん 村上部長さん 介護老人保健施設ローズマリー・高橋さん 介護老人保健施設ふれあい・市丸さん
写真下段左より 五領・上牧地域包括支援センター・椿さん 大島副部長さん 認知症地域支援推進員・福井さん さくらデイサービスセンター・山本さん



地域包括ケアシステム部会

写真上段左より なすなケアプラザセンター・小林さん みどりヶ丘訪問看護ステーション・中西さん 田岡副部長さん
写真下段左より みねケアプラザセンター・鈴木さん 高槻中央地域包括支援センター・久保さん 高槻市五領・上牧地域包括支援センター 福井さん

副部長様へお聞きします。
Q 氏名と所属を教えてください
A 氏名 大島理絵様
 所属 高槻北地域包括支援センター

Q 部会の特色を教えてください。
A 大阪府認知症介護指導者や高槻市認知症地域支援推進員を中心に構成されています。高槻市内の介護関係事業者の認知症ケアに対する知識や技術の向上を目指しています。

Q 現在部会へ登録されている事業者数を教えてください。
A 35事業者です。

Q 今後の部会の活動予定を教えてください。
A これまで同様、今後も認知症ケアに関する研修会等を開催し、学びを実践につなげていけたらと考えます。

部会員様へお聞きします。
Q 氏名と所属を教えてください
A 氏名 市丸直樹様
 所属 介護老人保健施設ふれあい

Q 活動をして良かったと思われる点を教えてください。
A 認知症介護を通じて、認知症の理解や技術の向上に向けた学びの場があったことです。また他事業者との繋がりが出来ることで、一緒に学び・考える仲間作りが行えたことです。

Q 氏名と所属を教えてください
A 氏名 福井梨恵様
 所属 認知症地域支援推進員

Q 活動をして良かったと思われる点を教えてください。
A 認知症ケアの研修に参加したり、高槻市主催「もっと知ろう！認知症」にご協力させていただき、多方面から認知症支援を考える良い機会となっています。

副部長様へお聞きします。
Q 氏名と所属を教えてください
A 氏名 田岡勝洋様
 所属 社会医療法人愛仁会 介護老人保健施設しんあい

Q 部会の特色を教えてください。
A 地域包括ケアの基礎となる横との繋がりを意識しながら、勉強会や事例検討、事業者として何かできるのか思索し、和気藹々と部会を開催しています。ご参加お待ちしております！

Q 現在部会へ登録されている事業者数を教えてください。
A 現在、40カ所の事業者が登録されています。

Q 今後の部会の活動予定を教えてください。
A 多職種の方が参加されている強みを活かし、他機関とも連携を図りながら、部会活動を行う予定です。

部会員様へお聞きします。
Q 氏名と所属を教えてください
A 氏名 藤田 真一郎
 所属 天川地域包括支援センター

Q 活動をして良かったと思われる点を教えてください。
A 普段かかわりが少ないサービス事業者と顔の見える関係になれてよかったです。また、様々な方と出会うことで、社会資源情報や地域の情報等を知ることができました。

研修を終えて ...
 事業所 城東老人デイサービスセンター
 氏名 田中 宏樹 様

研修の紹介をお願いします。
 認知症ケアにおいて、気づきの中から具体的なケアの手がかりを探ることの重要性をより深く学びました。グループワークや入所施設の事例報告を通して、参加者が意見交換し、気づきを深める研修でした。

研修の感想は？
 和やかな雰囲気での研修で、参加者がリラックスして臨むことができたと思います。また認知症ケアにおいては、まさに十人十色であり、決めつけるのではなく、気づきの目を養い続けることが大切だと痛感させられました。

認知症ケア研修 (H30.2.14)

研修を終えて ...
 事業所 高槻中央地域包括支援センター
 氏名 久保 葉子 様

研修の紹介をお願いします。
 ①「救急医療情報キットについて」
 講師 高槻市長寿介護課
 ②「日常の訪問時こんな時どうするの？～緊急時 判断のポイント～」
 講師 看護師・救急救命士
 ③救急医療情報キットの運用方法についてグループワーク

研修の感想は？
 ①救急医療情報キットは、高齢者が安心して暮らすためのとても優れたツールのひとつであり、記載内容の更新やキットの存在を広く市民に知っていただくことが重要であると感じた。
 ②支援者として知っておくべき救急時の具体的な対応方法について完結でわかりやすい講義でした。

救急医療情報キットとは？
 緊急時に救急隊や医療機関が医療情報や緊急連絡先などを把握して、迅速な対応を行うため、救急医療情報シートを冷蔵庫に保管しておくものです。

(H30.2.16)